

ACOLS ニュース No.108

レーザーマイクロダイセクションシステムの譲渡・移管に関するお知らせ

平素よりお世話になっております。

この度、自然科学研究支援開発センター 生命科学実験部門 生命科学機器分析部にて供用しておりますレーザーマイクロダイセクションシステム:Arcturus LM200 を、希望する部署・研究室に譲渡・移管することとなりました。

ご希望の方は1月28日(金)までに生命科学機器分析部に、ご連絡くださいますようお願い申し上げます。譲渡・移管の条件および当該装置の概要は以下の通りです。

条件

- ・現状のままの引き渡しとする(装置の確認は可能です)。PC の OS は Windows95 英語版、記憶媒体は 3.5 インチ FDD、HDD、ZIP です。
- ・移設・再セットアップなどの再使用に至るまでの費用は譲渡・移管を希望する部署・研究室が負担する。

当該装置の概要

- ・Arcturus LM200 システム一式(写真参照)
(分取装置本体 Pixcell II e、制御用 PC 一式、CCD カメラ、外部モニター、レーザー制御装置)
他、マニュアル等の添付書類一式



<連絡先>

自然科学研究支援開発センター 生命科学機器分析部
霞総合研究棟 107 号室 (担当:福場)
内 線:(霞)6870 (082-257-1593)
e-mail:acols@hiroshima-u.ac.jp
HP:<http://home.hiroshima-u.ac.jp/acols/>

追記:本施設を少しでもご利用いただき作成された論文には、「謝辞」に当施設利用の旨を記していただきたいと存じます(謝辞例文 This work was carried out at the Analysis Center of Life Science, Natural Science Center for Basic Research and Development, Hiroshima University.)さらに、実績として役立たせていただくため、別冊1部(コピーでも可)を本施設にご提供いただければ幸いです。